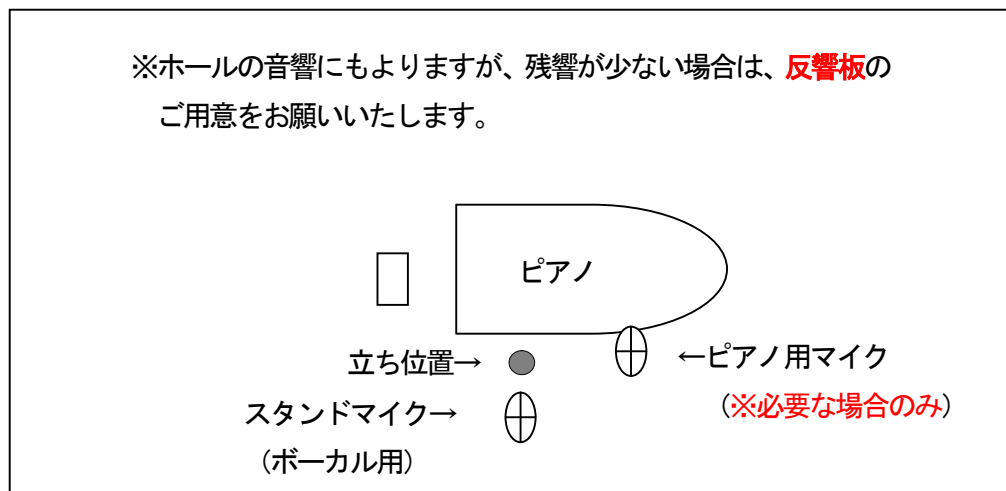


北田康広 心の瞳コンサート 『実施要領』

項 目	内 容
プログラム構成	<p>歌+ピアノソロ+トーク（織り交ぜながら演奏） ※歌7～8曲、ピアノ3～5曲 ※演奏時間：60～80分 ※ご要望により、「奇蹟体験！アンビリバボー」（20分）の上映も可能です。 ※リハーサルは開場2～3時間前からステージで音響調整兼ねて行います。</p>
予約申し込み方法	<p>申込書に必要事項をご記入の上、FAXで送信してください。後日、事務局から電話等でご連絡し、条件・日程を調整させていただきます。 決定次第、受諾書をFAXでお送りします。尚、所定の契約書等がございましたらお送りください。</p>
出演料	<p>北田康広本人〇〇万円、伴奏ピアニスト〇万円 ※営利を目的とした興業の場合は別途ご相談させていただきます。 ※場合によりマネージャーも同行しますが、交通費（宿泊料）実費のみ頂戴しております。 ※機材の持ちこみはなく、会場の音響・照明機器を使用します。</p>
交通費	<p>北田康広本人+伴奏者（+マネージャー）の計2（3）名分 ※各自宅～東京駅 or 羽田空港～最寄駅 or 空港までの実費 ※必要に応じて宿泊料実費、ガソリン代・高速料金実費 ※関東近県で自家用車で行ける場合は別途。 ※切符・宿泊先の手配は当事務局にて手配いたします。</p>
お支払い方法	<p>原則として終了後2週間以内にお振込み願います。 ※交通費・宿泊料も合わせてお振込み願います。</p>
お振込先	<p>① 〇〇〇〇銀行 〇〇〇支店 普通 ××××× △△△△△ ※決定後お知らせいたします。</p>
送迎	<p>最寄駅（空港）までのお出迎えをお願いいたします。（到着後すぐ会場に向かい、リハーサルを開始いたします。） 送迎のご都合がつかない場合はタクシー代をご負担願います。</p>
当日ご用意していただきたいもの	<p>① 音響装置（ホール敷設の装置で可。但し機器不備の場合は別途必要） ② スタンドマイク1本、ピンマイク（必要に応じてピアノ用マイク） ③ グランドピアノ、背もたれの無いピアノ椅子 ④ 控え室に電気ポットと水 ※場合により人数分の軽食（肉類不使用） ⑤ 譜面台は持参します。（遠方の場合は宅急便で送ります。） ⑥ 車で行ける場合は駐車場1台分。 ⑦ CD販売コーナー（簡易テーブル）</p>
キャンセル料	<p>決定後は、開催60日前30%、30日前50%、10日前100%のキャンセル料が発生しますので、ご注意ください。</p>

ステージ配置図と音響等について

※ホール内の音響にもよりますが、残響が少ない場合は、**反響板**のご用意をお願いいたします。



客席

1. ピアノはステージ中央に舞台と平行に置いてください（ピアノソロ演奏会と同じスタイル）。※音響によっては、ピアノのキャスターの向きを変えたり、ピアノの向きを変えたりする事もあります。
※ピアノの蓋はピアノソロ演奏時は全開、歌唱時は半開にします。（会場係りの方に蓋の開閉をお願いする事もあります。）
2. ピアノの調律については別紙の通りお願いいたします。
3. ピアノの椅子は背もたれの無いタイプのもをお願いします。
4. マイクは**スタンド式**で、**ボーカル用マイク**をご用意願います。講演用には**ピンマイク**を使います（入切の操作は北田本人が手元で行います）。
5. マイクボリューム調整が必要なため、リハーサル時に音響係りの方に入念に**調整**をお願いいたします。（現場対応）
6. 照明はステージ全体が明るい状態をお願いいたします。特に演奏者の周り（グランドピアノ全体を含む）にスポットライト（広めに）を当ててください。
7. ビデオ上映を行う場合は、スクリーンをご用意願います。
8. コンサート中の録音・録画は原則禁止とさせていただきます。記録用写真が必要な場合は、お申し出ください。（※マスコミ等は別途ご相談に応じます）
9. 開演前、終了後のアナウンス、ご挨拶、演奏者紹介等を主催者様側をお願いいたしますが、あとは北田康広のオンステージでアンコールまで行います。

この他ステージ設定等について何かご不明な点がございましたらお気軽にご相談下さい。

ピアノの調律について

※調律師の方にこの要望書をお渡し下さい。

1. 白鍵の高さは基準規格内にしてください。
(64mm 前後 コンサートグランドピアノ 65～66mm)
2. 鍵盤の深さは10mm 前後で調整し、目安として、黒鍵を弾いたとき、黒鍵が白鍵より2mm 出るよう必ず調整してください。
3. ハンマーストロークは、46～48mm の範囲で調整するのが一般的ですが、鍵盤の深さ10mm でアフタータッチが出ないようであれば、43～45mm 内で加減して下さっても構いません。但し、アフタータッチのいわゆる「ゴツン」という衝撃は、演奏時に不都合を来すので、できるだけ軽く抜けるように調整して下さい。
4. 乾燥や多湿による各可動部の点検をお願いします。特に、レピティションスプリングが強すぎる場合、バネのようなタッチ感になり、弾き手の指に負担がかかりますので、できるだけ正常値に戻して置いて下さい。
5. もし状況が許せば、レットオフはギリギリまで詰めていただけますと助かります。「目安として2mm 以内」。
6. ピッチは440Hz、442Hz の何れでも結構です。

(付記)

※特に2～4までの項目を重点的に点検願います。

※それ以外は簡易な点検でも構いません。

いずれにしても、各自技術者の裁量にお任せ致します。

以上、よろしくお願いたします。

北田康広 プロフィール

歌手・ピアニスト。1965年徳島県生まれ。未熟児網膜症と医療ミスが重なり5歳で失明。徳島県立盲学校在学中、12年間の寮生活を経験。10歳のとき両親が離婚。多くの苦しみを不屈の精神で乗り越え、心の支えとなっていた音楽を学ぶために単身上京。

現在、歌とピアノと話を交えたオリジナルスタイルで、人権・平和・教育関係のコンサートに多数出演。ピアノ&歌&トークという、独自のスタイルによる演奏活動を全国各地で展開し、「自分らしく生きる」「他人との比較ではなく自己ベストをめざせ!」という熱いメッセージが、人々に大きな感動を与えている。

ピアノを^{あだちきんいち}足立 勤一、^{わかおてるこ}故若尾輝子、マックス・マルティン・シュタインの諸氏に師事。

歌を^{ひとみきょう}人見 共、^{あらがきつとむ}新垣 勉、^{なかやまふみお}中山文雄の諸氏に師事。

2004年11月 CD『ことりがそらを』リリース。

2005年3月 フジテレビ系列『奇跡体験!アンビリバボー』で「全盲のピアニスト」と題して全国放映。他各紙、新聞、雑誌等に多数掲載。

2006年8月 CD『心の瞳』リリース。

2009年8月 CD『藍色の旋律-愛・祈り・平和・自由-』リリース。

2010年11月 CD『Mind's eye マインズアイ~心の瞳~』リリース

筑波大学附属視覚特別支援学校 専攻科音楽科卒。

武蔵野音楽大学 音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒。

東京バプテスト神学校 神学科卒。

第31回ヘレン・ケラー記念音楽コンクール第1位受賞。

第18回全国身障者スポーツ大会 陸上競技2種目で金メダル獲得(大会新記録樹立)